



駿馬の天満宮の新しい拝殿が竣工した。柱の朱いろが、目にしみる。承平3年(今から約1500年前)、菅原道真公の自画像を御身体として建立されたという。毎年春秋2回の祭りは、うそかえで元安生さん。来年の3月24、25日の祭りは、拝殿の落成祝いもかねて行われるよし。

一月の暦

1日	元旦。初詣。年賀。少年法施行の日。太陽暦を実施	2日	初夢。書き初め。初荷。
4日	官舗仕始。特別休日。	6日	消防出初め式。
7日	七草がぬ。七草はせり。	8日	三学期始業式。
(一八七一年)。この日か		17日	日本労働組合総結成(一九四八年)。

私の手記三篇

萩尾高橋保子

新年号にふさわしい、手記三篇をいたしました。お二人は、すでに主人が定年退職なさった人ですから、いらっしゃれしく、三人の方に心から感謝いたします。

私の家の台所に、およぶ新居にて「もう一度、ほうり出されないかわらない物の一つの網棚」、と声をかけながらあります。引越しの時、「いくつも片づけられたのを、なにかなると不自由でたまらません」と夫の口添えもあり、「新調するまで」という事で、再び晴れがましに登場したシロ物です。

孤独に耐え

本村雅

また、長い間苦労が続けた父ちやんに少しばかりおもひなく鉢を退職なさいた。夫の盛吉さんとは、と思うと、不思議な感じがして、いつのまにか、今大牟田市慈尾町一丁目へ、三十九一三九にお住まいであります。まだ三池労組員だった頃、私は外関係の方々は、年金給の年齢が五十五年とう歳月は長く、といふ今日この頃です。

夫が定年を迎える前に、子ども達が職に就きましたので、後日の養老の手で手に入れた、いわば私の宝物だからです。それが、すまなかつたと心で思つたりするときは必ず声に出し、態度で自分の気持ちを示す。また金額を忘れない人間にならう、といひついで思つたことでした。

九月二日 遮断器が上がって、前の車が前十時過 次の車と踏み切りを渡り、私が乗つていていた車の窓をあわてて開けました。私はハッとするなり、しめき屈じた子供なんだな、と思つた。

そして、せひあの子供を見習つて、車の安全運転はもちろんですが、すまなかつたと心で思つたりするときは必ず声に出し、態度で自分の気持ちを示す。また金額を忘れない人間にならう、といひついで思つたことでした。

遮断器が下りていて、大型トラックや乗用車など六、七台の車がとまつてしまった。

忘れものを学校に取りにでも行ったのでしょうか。四年が五年くらいの男の子が、自転車をささながら遮断器の中ほどで踏み切りを終つたらしいが、可

かしい顔をまつ赤にしながら、

愛い顔をまつ赤にしながら、

</